

1号機 PCV内部調査にかかる 干渉物切断作業の状況

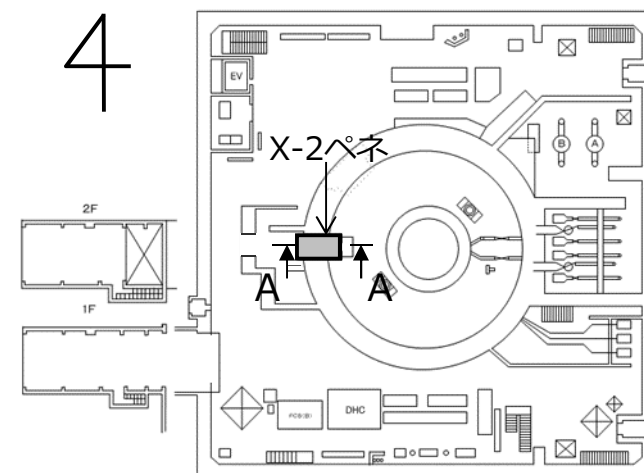
2021年9月30日

IRID **TEPCO**

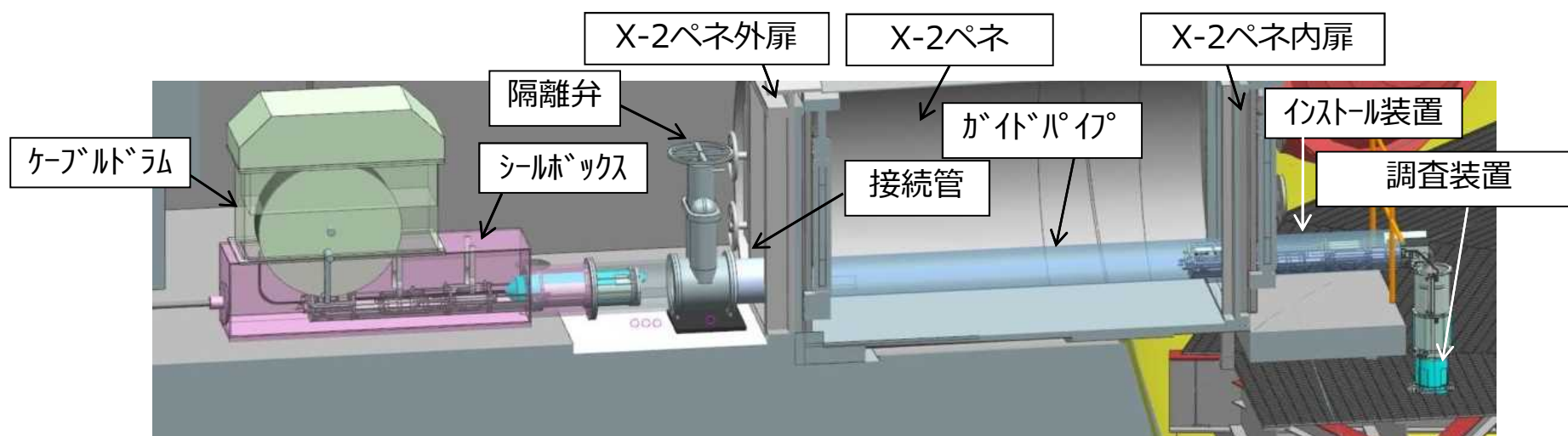
技術研究組合 国際廃炉研究開発機構
東京電力ホールディングス株式会社

1. X-2ペネからのPCV内部調査装置投入に向けた作業

- 1号機原子炉格納容器（以下、PCV）内部調査は、X-2ペネトレーション（以下、ペネ）からPCV内に投入する計画
- 調査装置投入に向け、X-2ペネ（所員用エアロック）の外扉と内扉の切削およびPCV内干渉物の切断等が必要
- 主な作業ステップは以下の通り
 - ① 隔離弁設置（3箇所）
 - ② 外扉切削（3箇所）
 - ③ 内扉切削（3箇所）
 - ④ PCV内干渉物切断
 - ⑤ ガイドパイプ設置（3箇所）



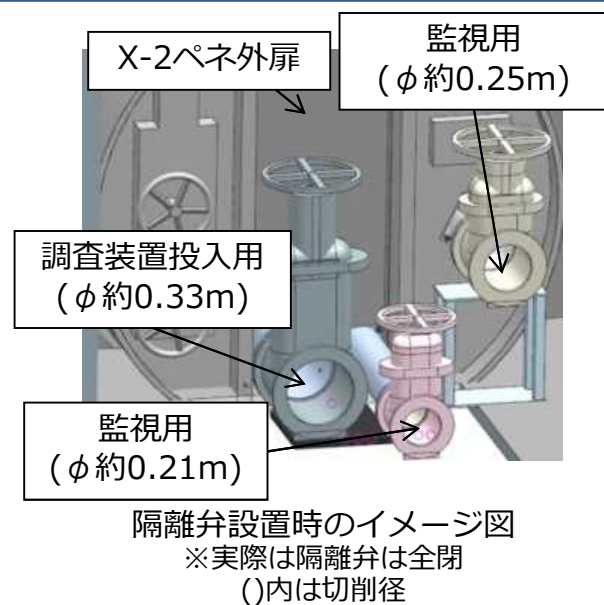
1号機原子炉建屋1階におけるX-2ペネの位置



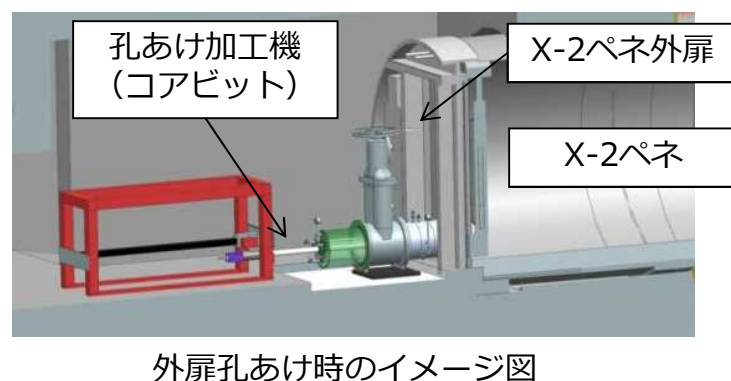
内部調査時のイメージ図 (A-A矢視)

2. PCV内部調査装置投入に向けた主な作業ステップ

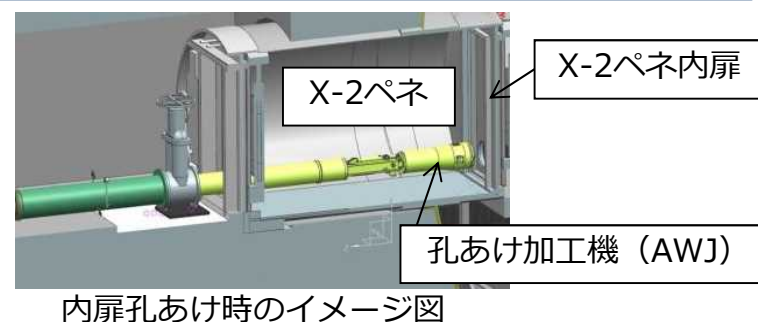
1. 隔離弁設置（3箇所） 2019.5.10完了



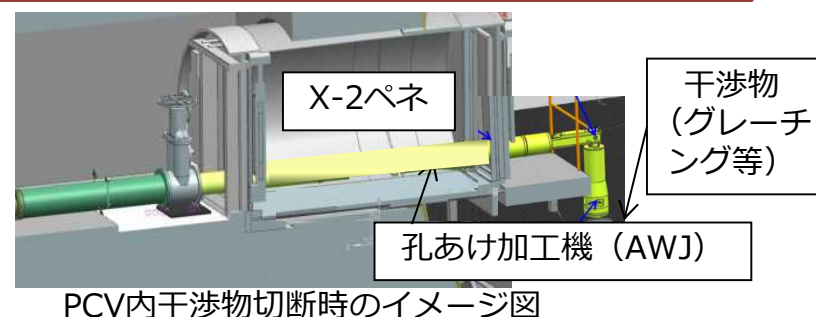
2. 外扉切削（3箇所） 2019.5.23完了



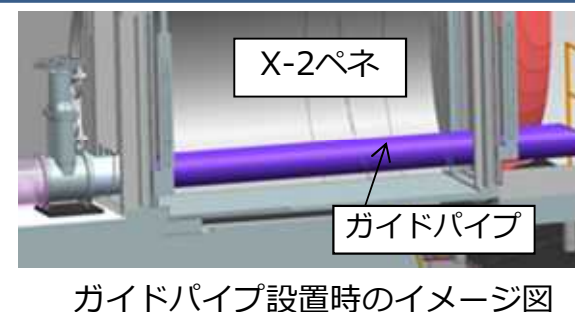
3. 内扉切削(AWJ)（3箇所） 2020.4.22完了



4. PCV内干渉物切断 2021.9.17完了



5. ガイドパイプ設置（3箇所）

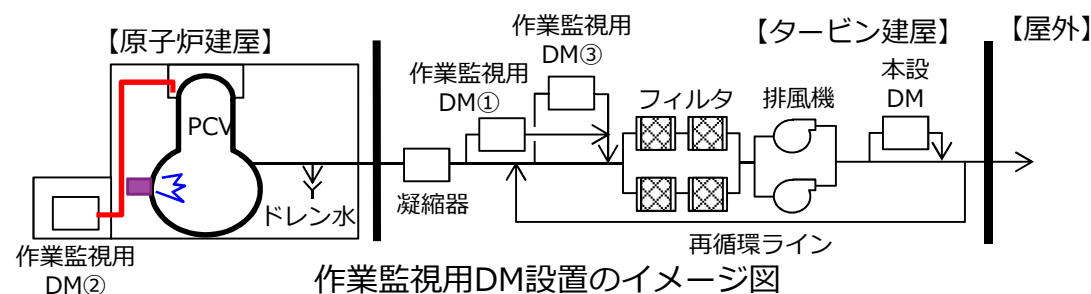


3. PCV内部調査装置投入に向けた作業状況

- PCV内部調査装置（以下、水中ROV）投入に向けた作業を2019年4月8日より着手しており、外扉の切削完了後、2019年6月4日にX-2ペネ内扉に、AWJ※¹にて孔（孔径約0.21m）を開ける作業中、PCV内のダスト濃度上昇を早期検知するためのダストモニタ（下記図の作業監視用DM①）の値が作業管理値（ $1.7 \times 10^{-2} \text{Bq/cm}^3$ ）※²に達したことを確認

※作業監視用DM①の下流側にダストを除去するフィルタがあり、フィルタの下流のダストモニタ（下記図の本設DM）には有意な変動はなく、環境への影響はないことを確認

- その後ダスト濃度の監視を充実・継続しつつ、切削量を制限した上で、作業を実施し、内扉の切削が完了（2019年7月～2020年4月22日）、8月25日にグレーチング切断作業が完了
- 2021年4月23日から29日にかけて干渉物調査を実施し、干渉物となる原子炉再循環系統（以下、PLR）計装配管や電線管等の位置情報を取得、調査結果から位置評価を行い、水中ROVの投入ルートを確定
- 6月17日から18日にかけて鉛毛マット及びグレーチング切断作業が完了
- 7月9日から15日にかけてグレーチング下部鋼材、手摺(横部)切断作業が完了
- 9月14日から17日にかけて電線管切断作業が完了（作業による建屋内作業エリア及び敷地境界近傍ダストモニタ等への影響は確認されていない）

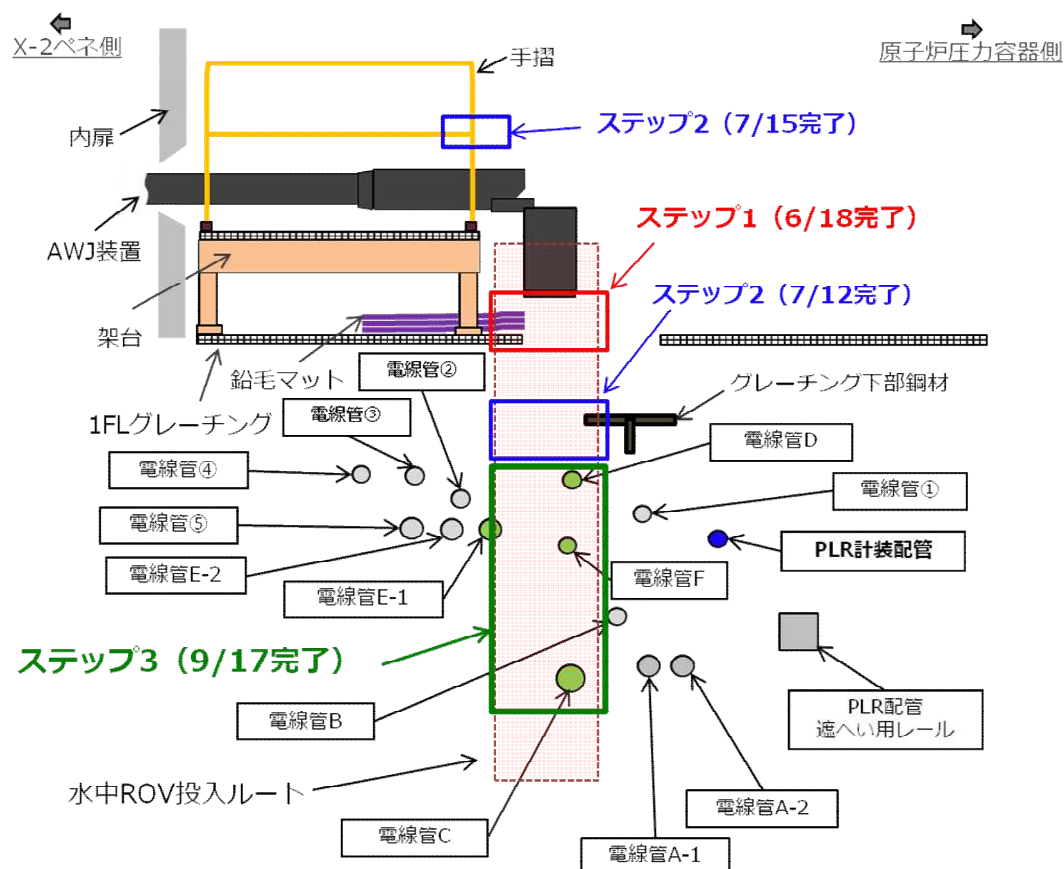


- ※1: 高圧水を極細にした水流に研磨材を混合し切削性を向上させた孔あけ加工機（アブレイブウォータージェット）
- ※2: フィルタのダスト除去能力を考慮し、本設DM警報設定値の1/10以下に設定
- ※3: 新規カメラ装置を俯瞰し監視するため、250Aカメラチャンバから挿入するカメラ

- ・ 作業監視用DM①：ガス管理設備のダスト濃度上昇の早期検知用
- ・ 作業監視用DM②：PCV上蓋近傍のダスト濃度監視用（増設）
- ・ 作業監視用DM③：ダスト濃度監視の連続性確保を目的とした、再循環希釈後のダスト濃度監視用（増設）
- ・ 本設DM：フィルタでのダスト除去後のダスト濃度上昇の早期検知用

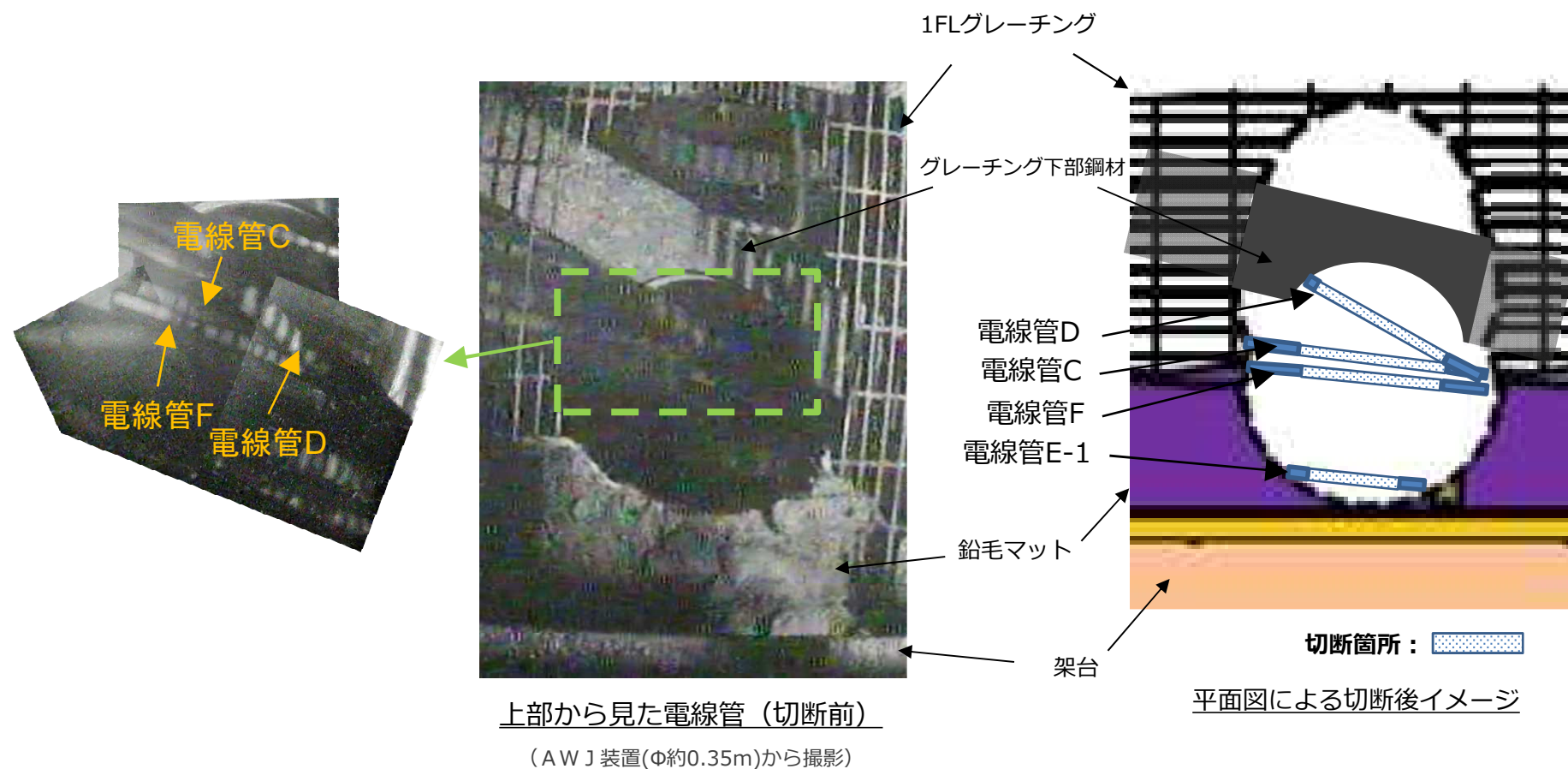
4. PCV内干渉物切断における作業ステップ

- 4月23日から29日にかけて干渉物調査を実施，調査結果から干渉物の位置評価を行い，水中ROVの投入ルートを確認したことから，PCV内干渉物切断作業を再開
- PCV内干渉物切断作業は3ステップに分けて実施し，全ての作業を完了
 - 9月14日から17日にかけてステップ3である電線管切断が完了



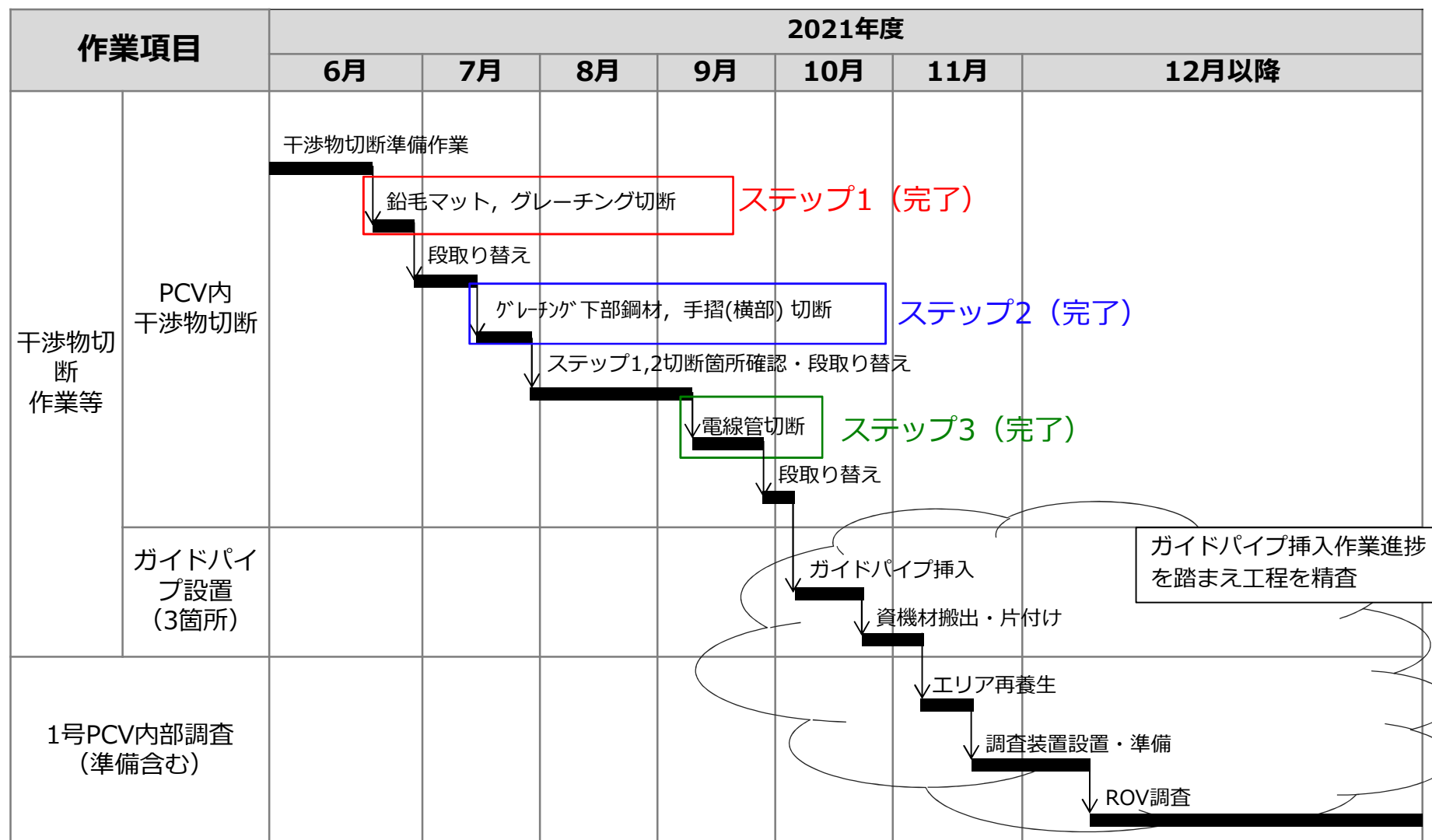
5. 電線管切断状況

- 水中ROVの投入ルート内には4箇所電線管が干渉していることから切断を実施



6. 今後の予定

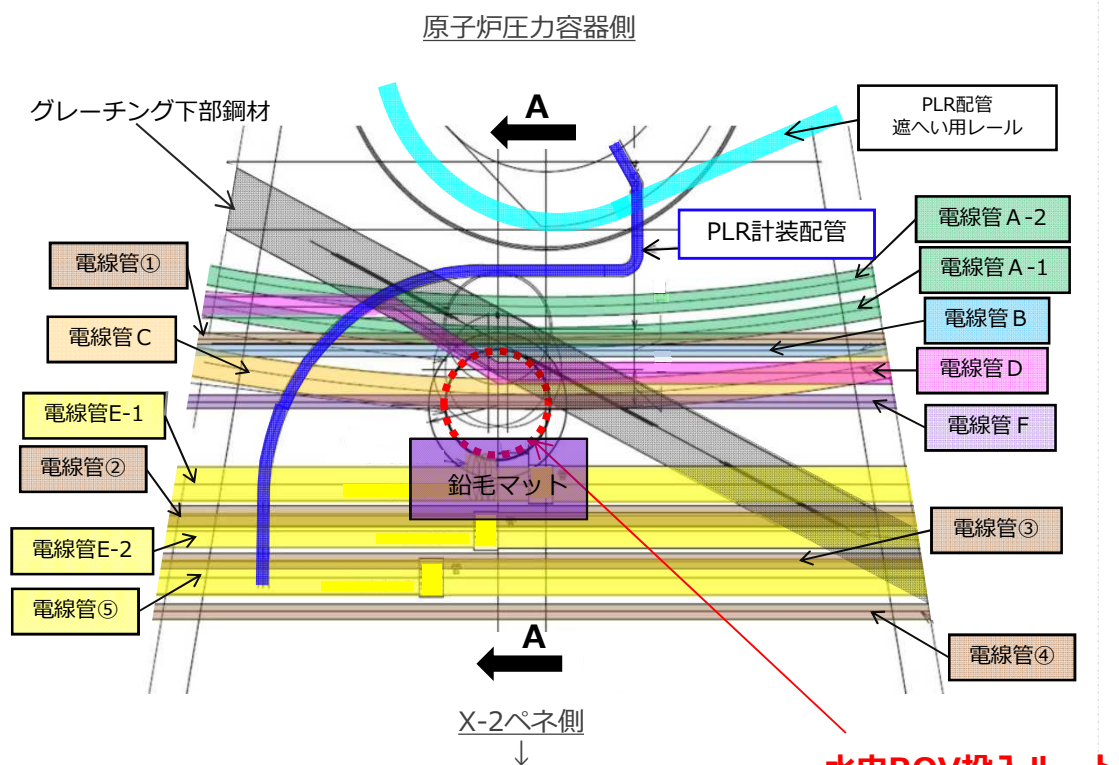
- 干渉物切断作業が完了したことから、ガイドパイプの挿入作業を実施予定
- PCV内部調査開始は12月以降になる見込み



(注) 各作業の実施時期については計画であり、現場作業の進捗状況によって時期は変更の可能性あり。

(参考) 水中ROV投入ルートと干渉物配置

平面図



A-A断面図

